

令和5年度 第1回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和5年4月27日（木）午後7時00分～8時57分 203会議室

出席者 谷部議長、松本副議長、小原委員、前川委員、指田委員、小池委員、齋藤委員、二ノ宮リム委員、信國委員、石河委員

欠席者 なし

事務局 川崎社会教育係長、中本主任

1 開 会

＜配付資料＞

資料1 令和5年第1回昭島市議会定例会代表質問及び一般質問＜生涯学習部関係＞

資料2 第8回市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について

- ・令和5年度第1回東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回役員会
- ・拡大役員会関係資料
- ・昭島市月間行事予定表5月
- ・令和5年度版あきしま学びガイド

2 報 告

（1） 令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について（4/15）

議 長 先日東京都市町村社会教育委員連絡協議会の皆さんにお手伝いをいただく中で定期総会が行われ、すべて原案通り承認された。皆様のご協力に改めて感謝を申し上げます。

事務局 総会は委員の皆様のご協力のもと、無事終了した。会計処理等も済ませ、24日には次期会長市である調布市への引継ぎが完了した。1年間ありがとうございました。

議 長 総会の中で質問があった件について、次年度に引き継ぐ旨の回答をしたが、調布市に伝えたか。

事務局 議事録を作成し、改めてその旨を調布市に伝える。

議 長 総会感想、反省などがあれば発言をお願いしたい。

事務局 会場であるアキシマエンスの体育館について、可動式の椅子など、好評であった。

議 長 研修会についてもお願いしたい

委 員 二ノ宮リム先生の講演は、皆さん興味を持って真剣に聞いていたようである。

委 員 参加者からも多くの発言があり、有意義な会であった。

（2） 令和5年第1回昭島市議会定例会代表質問及び一般質問等について（資料1）

※事務局より資料の説明

3 議題

（1） 昭島市青少年問題協議会委員の推薦について

※推薦者1名決定（信國委員）

(2) 令和5年度第1回東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回役員会・拡大役員会について

事務局 5月16日に開催される令和5年度第1回東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回役員会・拡大役員会の出席者と、今年度担当する第2ブロック研修会について、10月21日(土)アキシマエンス校舎棟において、13時から16時で予定しているが、内容について検討していただきたい。

議長 ブロック研修会の内容についてはいつ頃までに決めればよいのか。

事務局 7月の理事会までには案を提出したい。

議長 外部講師に依頼するのであればできるだけ早く決めた方がよい。

4 協 議

(1) 市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について(資料2)

事務局 先日、中学生、高校生にもご参加いただき、議長、二ノ宮リム委員、信國委員とともに次回、どのように進めていくか検討した結果、若者チームが「やりたいことを考える」、また、大人チームは「共創のしくみづくり」をテーマとして、グループワークを同時並行で進め、その後、全体の共有として若者チームの発表、続いて大人チームの発表、その後意見交換をし、可能な限り若者の応援ができるような提案ができるとよい。

若者に是非参加していただきたいので高校生に若者向けのポスターを作成していただいたので市内の小中学校に配布したい。

委員 あきしま会議は2018年5月に市民のニーズを聞く場として第1回目が開催された。中学生や高校生も参加し、そこから高校生の団体、未来守も生まれた。7回目の会議で次のステップに進めては、という意見をいただき、社会教育の活性化や新しい仕組みづくりについて話し合っていくこととした。これが大人版の「共創のしくみづくり」につながる。

一方で、3月に開催したステップアップミーティングでは若者が自分たちのやりたいことを出し合い、それを形にできたらよいとの意見があった。それを受け、若者のやりたいことなどを子どもが主役となり話し合うことを第8回のあきしま会議で行うこととした。

先日、中学生、高校生各2名に参加していただいて、次回のあきしま会議について打合せを行った結果、若者が学校以外でつながれる場所を作る取組をしたい。との意見が出た。やりたいことを一緒に出来る機会が必要である。好きなこと、やりたいこと、できることをみんなで出し合い、それを実現できるか話し合いたい。高校生がチラシも作成したので可能であれば学校を通じて配布したい

議長 今までも中学生の参加はあったが、出来るだけ多くの中学生に参加していただきたい。

委員 大人があまり口を出さず、子ども主体で進められるとよい。子どもの本音を引き出したい。すぐには実現できずとも、会話する中で何かしらの学びが得られると思う。

委員 チラシの学校での配布は可能か。

委員 可能である。

委員 参加につながらなくとも、若者のやりたいことを言える場所があることを知ってもらうだけでも良い。

委員 あきしま会議について、主催は社会教育委員会ではないのか。また、若者の参加者を増やすには中学校の生徒会をひとつのターゲットとして、手分けして参加を依頼してはどうか。

また、会議の趣旨について、ニーズを把握するとあるが、いただいた意見をどうするのか。それに対し実現できるのか回答がないと言っただけで終わってしまう。あきしま会議の趣旨と、第8回のテーマが直接的につながらない。

委員 今までの会議もチラシや広報のみで参加者が集まったわけではなく、社会教育主事のネットワークの中で、個別の声掛けによる参加者が多かった。今後は社会教育委員や若者自身も声掛けをするなどしなければと思っている。

委員 社会教育関係団体等にも遍く直接声をかけるべきでは。

委員 社会教育関係団体という枠だけではなく、他の登録制度の団体にも声をかけている。言っただけで終わってしまうという点については、正に第7回でいただいたご意見を踏まえ、ステップアップミーティング、第8回の会議につながっている。

委員 いただいた意見を受け止め、具体的に何をするのか、アウトプットが必要では。

委員 たくさんの意見の中からステップアップミーティングで検討する内容を絞り、またステップアップミーティングで共通点を見出し8回目のあきしま会議のテーマを決定した。

委員 若者版については、これからであり、やっと見えてきたところである。あきしま会議は、何か大きなイベントをするということではなく、基本的にはつながることが重要である。

委員 あきしま会議は市民のニーズを活かす、としているのであるから委員が直接団体に出向き参加を依頼すべきである。

委員 既に、担当を決めているわけではないが、自治会や、生徒会、市民団体等への声掛けは行っている。

議長 小、中学校においてはチラシ等の設置が可能であるとのことである。また、大人に対しても、以前からあきしま会議のことについては、機会があれば紹介等をしている。現状ではそれなりの参加者数となっているが、参加者が減少するようであれば、委員ご提案の方法も検討する必要があると考える。

委員 先日の若者との打ち合わせでは、若者主体のグループでファシリテーターとして大人が1名入ってほしいということであった。模造紙と付箋を使って、好きなこと、やりたいことを出し合い、それを整理しながらできそうなことを順番に話し合いをしていくことになった。大人のグループは、社会教育委員がファシリテーターとなり、ステップアップミーティングで出されたようなことをステップアップさせるような話し合いをしたい。

若者と大人と、すべて並行して進めるので、最後に各グループから発表を行い、若者グループがやりたいことに対して、大人が「こういう仕組みがある」など、意見交換を行い、また、大人の意見に対し、「新しいやり方がある」などの意見を交わす時間を設

定する。

委 員 中学生への周知については、社会教育委員が直接出向き説明すべきだと思うか。

委 員 中学生、高校生は、大人からではなく、子ども自身が広げていくことも必要。今回は初回なのでチラシによる周知としたい。

委 員 子どもにバトンタッチするのは良いと思う。

委 員 今回の若者向けのチラシは若者が作成したので、居場所を作る目的は一つ達成されている。ステップアップしている。そこにどのように支援をするのか考える必要がある。

委 員 大人が一斉に声をかけることも必要かもしれないが、子どもたちの自発的な活動をサポートするという観点も必要である。

委 員 地域に中学生などもいるので声掛けをしていきたい。

議 長 若者も、男女ともに参加していただきたい。

また、ファシリテーターとして入る社会教育委員は、よろしく願いたい。

委 員 テーマがあると進めやすいが、ニーズを引き出すファシリテーターは難しいものだが、毎回、参加者の皆さんがよく理解していてファシリテーターができるような方も多く参加している。

委 員 ファシリテーションのガイドのような資料があるとよい。

議 長 次回はファシリテーターについてのお話をしていただき、理解していただければと思う。

また、第2ブロック研修会の内容については、副議長と事務局と私で検討したい。

委 員 チラシについて、社会教育課主催となっているが、社会教育委員会議主催ではないのか。

事務局 主催、共催等については確認します。

議 長 それでは、本日はこれで閉会とする。

次回

5月25日（木）午後7時より 204 会議室+Web 会議

6月29日（木）午後7時より 204 会議室+Web 会議